

項目	内容
名称	イエローdock、ナガバギシギシ、エゾノギシギシ、ヨウテイ、ギシギシ [英]Yellow Dock [学名]Rumex crispus L.、Rumex obtusifolius L.
概要	イエローdockは、ヨーロッパ、アフリカ、アジアに分布するタデ科の多年草。高さ50~100 cm程度に生長する。根はチンキ剤として、乾燥完熟種子は茶として主に使用されている。根部に収斂作用がある。
法規・制度	<p>■ 食薬区分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・根：「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質（原材料）」に該当する。
成分の特性・品質	
主な成分・性質	・アントラキノン (33)、ネポジン (33)、エモジン (33)、クリソファノール (33)、タンニン (33)、シュウ酸塩 (33)、揮発油 (33)などを含む。
分析法	-
有効性	
ヒトでの評価	<p>循環器・呼吸器</p> <p>調べた文献の中に見当たらない。</p> <hr/> <p>消化系・肝臓</p> <p>調べた文献の中に見当たらない。</p> <hr/> <p>糖尿病・内分泌</p> <p>調べた文献の中に見当たらない。</p>

生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
脳・神経・ 感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
免疫・がん・ 炎症	調べた文献の中に見当たらない。
骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
肥満	調べた文献の中に見当たらない。
その他	調べた文献の中に見当たらない。
参 試験管内・ 考 動物他での 情 評価 報	調べた文献の中に見当たらない。

参考文献

(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第2版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳

(33) 世界薬用植物百科事典 誠文堂新光社 A.シエヴァリエ

[\(PMID:2238449\) Vet Hum Toxicol. 1990 Oct;32\(5\):468-70.](#)